



緑と彫刻のある町



新幹線ウォークラリーで工事中の高架橋を歩く津小の児童たち（2ページに関連記事）

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月の行事

- 3日 つなぎ夏祭り（総合グラウンド）
- 13日 町民体育祭野球大会（総合グラウンド～8/14）
- 15日 町民体育祭競舟大会（干拓堤防前海岸）
- 27日 平和祈念 マリンバ&ピアノコンサート（つなぎ文化センター）

2002
Vol.439

8

Public Relation 2002 8

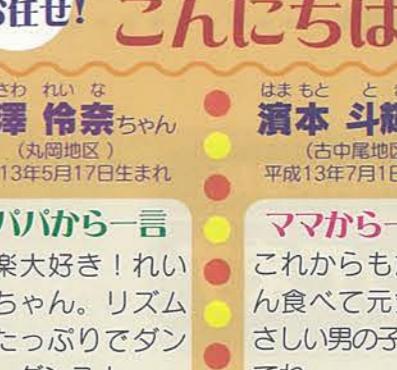
発行 ■ 熊本県津奈木町役場
編集 ■ 企画課

T E 8
L 6
O 9
9 5
6 6
9 2
8
3
熊
本
県
津
奈
木
町

印
刷
■
旭
印
刷
株
式
会
社



ひらさわ れいな
平澤 倍奈ちゃん
(丸岡地区)
平成13年5月17日生まれ



はまもと ときあ
濱本 斗輝亞くん
(古中尾地区)
平成13年7月1日生まれ

パパから一言

音楽大好き！れいなちゃん。リズム感たっぷりでダンス、ダンス！

ママから一言

これからもたくさん食べて元気でやさしい男の子になってね。

ご寄附・ご芳志お礼
(敬称略)

◎一般寄付

日添 謙山 寅太郎
水俣市 (株)川内ヤクルト販売
水俣販売店一同

◎社会福祉協議会へ

【香典返し】

地区名 世帯主 故人
古川 志水 ハルミ 健次
古中尾 田尻 幸吉 タヲ

以上の方々から香典返しとして金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

町の人口と世帯数
(平成14年7月1日現在)

人口総数	5,922	(+ 4)
(男)	2,837	(- 2)
(女)	3,085	(+ 6)
世帯数	1,991	(+ 3)

●●募集します●●

「赤ちゃんこんにちは！」に掲載を希望される方は役場企画課までご連絡ください。対象兒は町在住の2歳未満兒です。
☎ 78-3111 (223)

へんしゅう後記

企画展の準備のためタイ山岳民族の村を訪ねました。本来なら歩いて登るべき山道を、時間節約のため麓の村でスクーターを借りて出発・・・結果は途中からガイドと2人でスクーターを担いで登るはめになりました。それでも、4時間かかるところを2時間で行ったのはスゴイ！！でしょ？ (tommy)

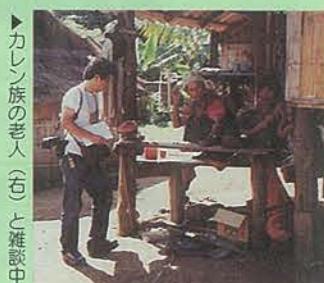
つなぎ美術館 News & Information

～企画展「タイ山岳民族の衣裳とくらし」プレリポート～ タイ山岳民族の村を訪ねて



▲銀製の頭飾りが美しいアカ族

美術館では11月1日から企画展「タイ山岳民族の衣裳とくらし」を開催します。7月には学芸員が山岳民族の村々を訪ね、貴重な衣裳や工芸品を収集してきました。そこで企画展の開催に先立ち、工芸品収集のために立ち寄った村々のようすをプレリポートとしてお届けします。



近年は山岳民族の村にも近代化の波が押し寄せ、民族衣裳姿の老人の横で、Tシャツに半ズボン、あるいはジーンズ姿の子供たちが遊び回っている光景も珍しくありません。また、電気が通じていない村でも小型の発電器でテレビを見る事ができます。しかし、どの部族も自分たちの伝統技術を次の世代へ伝えようとする意識は強く、子供のため、あるいは孫のために民族衣裳や工芸品をつくる姿が村のあちこちで見られます。今回このような村を20カ所ほど訪ね、彼らまたは彼女らが自分や家族のために心を込めてつくった工芸品の数々を譲り受けできました。11月の企画展ではこれらの衣裳や装身具と共に、現地の生活のようすも紹介したいと思います。山岳民族の工芸技術が生かされたグッズの販売も予定しています。みなさん、開催を楽しみにしていてください。また、開催前でもお尋ねになりたいがあればお気軽にどうぞ。

(楠本)

吉野信写真展～生命の共存と感動～ 開催中

日本を代表する動物写真家、吉野信の傑作写真約50点を展示しています。

関連ワークショップ参加者受付中
フェイスペイントで動物になろう

野生動物の写真を見て好きな動物の顔を自分の顔にペイントしましょう。参加希望者は、電話、ファックスまたはE-Mailでお申ください。

◆開催期間 9月1日(日)まで
◆観覧料 一般：400円
高大生：300円
小中生：200円

◆参加費 観覧料+100円 ◆定員 各日20人

問い合わせ・申し込み先 つなぎ美術館 ☎ 61-2222 Fax 61-2223
E-Mail: t-museum@alpha.ocn.ne.jp

謹んで哀悼の意を表します

平成13年7月21日から平成14年7月20日までの間にお亡くなりになった町民の方々を掲載しております。故人のご冥福を心からお祈りするとともに謹んで哀悼の意を表します。

掲載を希望されなかつた方や本町以外の方で、町で葬儀・告別式等を行われ、掲載を希望された方など、調整して掲載してあります。なお、掲載の確認については各区長にご協力いただきました。

地区名	死亡者氏名	死亡年月日	世帯主(喪主)	地区名	死亡者氏名	死亡年月日	世帯主(喪主)
竹中 染竹	山崎 亥之吉	H13. 8.20	山崎 孝義	古中尾 倉谷	西 保徳	H14. 5.29	西 ミス
	谷川 英吉	H14. 2.14	谷川 フミ子		永田 敏夫	H13.10.21	永田 カシ子
	農添 進	H14. 3. 6	農添 ナツエ		福本 留人	H13.12.26	福本 マツノ
	成田 忠夫	H14. 7.19	成田 エチ		田尻 タヲ	H14. 7. 7	田尻 幸吉
	松田 スエノ	H13. 7.21	松田 道明		堀田 豊喜	H13. 9.30	堀田 孝子
	丸山 カツ	H13. 9.30	丸山 良文		楠本 直	H13.12. 3	楠本 直満
	岡本 ユキ	H13.10.29	岡本 ユキ		丸田 民也	H14. 1. 5	丸田 瞳子
	西 直躬	H13.12.26	西 京子		小池 アキモ	H14. 1.11	伊藤 文子
	松永 モモエ	H14. 2.12	松永 一美		林 休眞	H14. 2.14	林 守
	山本 ツミ	H14. 3.22	山本 兼次		村上 修	H13.10.21	村上 朱美
浜崎 桜戸	前田 正敏	H14. 5.10	前田 ツイ	上下門 川内 福浦	福島 キミ	H14. 2.23	福島 円太
	岡下 とみ江	H13.10.27	岡下 未喜		井川 アキモ	H13.12.20	井川 清治
	前坂 ハツ	H14. 4. 1	前坂 ミチ子		福田 末光	H13. 8.27	福田 繁則
	芦浦 一二	H14. 1. 2	芦浦 七子		福山 ムト	H13.12.21	福山 秀信
	成田 タヲ	H14. 1. 3	成田 チヨ子		福山 アキノ	H14. 1. 4	福山 保
	古川 三太郎	H14. 2.22	堀井 みづ子		野崎 カズ	H13.10.11	野崎 廣
	進東 祐忠	H14. 4. 3	進東 悅子		平野 スエコ	H13.10.15	平野 憲史
	福山 イツヲ	H14. 4.13	福山 政則		村上 敏男	H13.12. 1	村上 ミヅカ
	古田 トメヲ	H13. 7.23	松田 好子		野崎 貞行	H14. 2.22	野崎 徹芳
	田口 ミツヨ	H13. 7.26	川崎 清一郎		野崎 平四郎	H13. 8.30	野崎 忠次
町中 新川	元村 秀喜	H14. 3. 2	元村 學	平国上 平国下	濱田 秋雄	H13.11. 9	濱田 輝久
	下崎 瞳美	H13. 8. 3	川崎 安之		村上 モトメ	H13.12.19	村上 愛子
	川崎 清水	H14. 3. 6	川崎 清人		鬼塚 彌太郎	H14. 5. 9	鬼塚 妙子
	村上 キクヲ	H14. 3.18	村上 寅男		濱田 一雄	H14. 5.15	濱田 友彦
	丸山 真一	H14. 5.25	丸山 幸江		長濱 謙太郎	H14. 6. 3	長濱 一実
	宮島 トシエ	H13.10.31	宮島 要		臼井 ハツネ	H13.10.15	臼井 兼光
	古田 チズコ	H13.12. 2	古田 實		土手本 キフ	H13.11.13	土手本 一義
	山本 登	H14. 1.24	山本 シズ		森山 俊一	H14. 3.22	森山 チヨノ
	山本 浩	H14. 6.12	山本 昭男		林田 澄男	H14. 4. 2	林田 フジ子
	志水 健次	H14. 6.27	志水 ハルミ		野崎 初義	H14. 5.19	野崎 貞子
古川 大泊	新立 トメヲ	H13. 7.25	新立 清人	日添 小津奈木	奥山 盛利	H13.11.12	齋藤 マスヱ
	西 弘	H13. 7.26	西 妙子		佐々木 チサ子	H14. 2.21	佐々木 次人
	佐々木 兼光	H13. 8.23	佐々木 正威		林田 ハツエ	H14. 4.15	松田 博代
	椎葉 節子	H13.10.14	椎葉 幸助		吉野 チヨノ	H14. 5.12	吉野 公敏
	石川 ミツ子	H14. 2. 2	石川 喜一郎		松永 弘之	H13. 8.29	松永 幸一郎
	柳迫 信義	H14. 2.12	柳迫 八郎		岡本 ユキ	H13.10.29	岡本 愿
	増田 正	H14. 3. 2	増田 シズカ		宮崎 忍	H14. 5. 4	宮崎 ミヤコ
	吉野 住次郎	H14. 3. 9	吉野 一		石田 亭四郎	H14. 5.27	石田 エミ子
	新立 安則	H14. 3.24	新立 保雄				

住民基本台帳ネットワークシステム 8月5日スタート！

平成14年8月5日から、各種行政の基礎となっている住民基本台帳の全国ネットワークシステムが稼働します

住民基本台帳ネットワークシステム（略称：住基ネット）は、全国市町村の住民基本台帳をネットワーク化（市町村と国・県のコンピューターをつなぐ）し、行政事務の簡素化と住民の利便性向上を図るもので。住基ネットの対象となる情報は、住所、氏名、生年月日、性別の4情報と住民票コード、これらの変更情報に限られ、利用にあたっては法律で規制が設けられています。また、個人情報を守るために、制度、技術、運用等のあらゆる面で万全の対策が講じられています。

住民票コードを通知します

住民票コードを平成14年8月5日以降、世帯主あてに封書で郵送します。住民票コードは、今後行政機関への各種届出・申請の際に必要になる場合があるので、大切に保管してください。

住民票コードについて

1. 11桁の無作為な数字です。
2. ネットワークシステムから情報を正確・迅速に取り出すために不可欠なものです。
3. 数字は申し出により変更することができます。（ただし好きな数字を選ぶことはできません）
4. 平成14年8月5日以降の住民票には、住民票コードが記載されます（住民票の写しへの記載は省略することができます）。
5. 住民票コードを利用できる事務は法律で決められています。（民間が利用することはできません）

平成14年8月5日から始まる第1次サービス

行政機関へ申請・届出を行う際、住民票の写しの添付を省略することができます

省略の可否については行政機関等により異なります。申請・届出の際、各窓口でご確認ください。

平成15年8月から始まる予定の第2次サービス

住民票の写しの広域交付が始まります

全国どこの市町村窓口でも住民票の写しが受け取れるようになります。

転入・転出届の手続きが簡略化されます

住民基本台帳カードの交付を受けている場合、転出証明書の交付を受ける必要がありません（一定の事項を記入した転出届を郵送で行う必要があります）。必要な住民情報は、ネットワークを通じて転入先の市町村へ送られます。

住民基本台帳カードについて

住民基本台帳カードは希望により町長から交付されます。住民基本台帳カードを持つことにより、転入・転出の手続きが簡略化されます。また、住民票の写しの交付を受けたり、行政機関などに申請・届出を行う場合、確実な本人確認ができ、迅速な手続きが可能となります。写真付きカードと写真なしカードの二種類が予定されており、本人の希望により選択できます。写真付きカードは個人の証明書としても利用できます。

◆問い合わせ先 町民課住民係 ☎78-3111 (113)

